

ぶかぶか漂う
第1回

真夜中の フレンチトースト



はじめまして。縁あってこちらでコラムを連載させていただくことになりました。何者かと説明するのは難しいのですが、フリー編集者と名乗ることが多く、毛糸刺繍の教室なんかもしていて、3人の子の母で、夫も1人います。ついでに、引っ越し歴は16回もあります。みなさんの中にも今年度引っ越しをされてきた方がいらっしゃるのでは？そのご苦労、ご拝察します。

我が家の2年前の引っ越しはブラジルから九州へと、地球を半周する大移動。折しも真ん中の子が新1年生になるというタイミングでした。住む家が決まらないと、学区が決まりません。「学校に早く連絡しないと！」と焦りながら、まったく土地勘のない町の賃貸マンションを、ブラジルからネットで手続きするという事態でした。

その翌年の年度末は九州から関東への引っ越しです。やれやれ、私は1ました。効果はテキメン。その証拠に、引っ越しのなかった今年目は目を見張る体重増加率ですから。

誕生日にPTA総会

引っ越しがないからと、ちょっと余裕をぶっこいてしまった今年。小学校のPTA役員になりました。いつかは回ってくるのだから、それはそれでいいんです。ただ、役員の中での幹部ポジションをくじで引き当ててしまいました。

PTA総会なんかでは、マイクを持って話したわけです。人前で話すことが苦手な私は油汗をかきかき。奇しくも私の四十の誕生日でした。夕食は家族で外食する予定も、夫の仕事が終わらず流れ……。急ぎよ夕飯を作りながら、「なんだかな〜」です。誕生日なんて気にしていなかったつもりが、それにしてもね、と。

そうやって1日が終わろうとしていた時です。「デートしてきたら♡」と

年のうち何日間を荷造り、荷解きに費やしているのでしょうか。

個人面談は断れなかった

それにしても、春の学校・園行事の多いこと！入学式、進級式、授業参観、懇談会、個人面談、家庭訪問、懇親会……。うちの場合は何事も「×3」です。段ボールの中からその日着せる洋服をひっぱりだし、やっと子供たちを学校や園に送り出している状態だというのが、

試しに幼稚園に電話し、個人面談を辞退してみました。「心配していることはないの」と。転入したての幼稚園に言うことでもないのですが、それほど疲労困ぱいだったので、「こちらは話があるんですよ」と、幼稚園は呆れた様子。面談辞退はあっけなく失敗に終わったのでした。そんなに体力を消耗する引っ越し。ポジティブに受け止めてみようと、「引っ越しダイエット」と呼んでい

小六の長男。下の子たちはすでに熟睡しており、もう夜泣きもしない年齢。長男と一緒に寝てもらいたい、せっかくだから夫婦2人で近くの店に一杯飲みに行こうか、となったのです。

店は家から徒歩数分で、電話が鳴ればすぐに戻れます。それでも、なんだかドキドキ。保健室でこっそりピアスを開けた高校生のあの日のよう。な。

近所の飲み屋さんでは、フレンチトーストが絶品だという発見もありました。記念日にフレンチレストラン、とまではいなくても、かなり気分転換にはなりましたよ、フレンチトーストで。



文・写真 小宮華寿子
出版社編集部員を経て、フリーランスの編集者に。2男1女の母。著書に「ブラジルの手しごと」(メイツ出版)がある。

イラスト・デザイン 寺沼麻美
切り絵作家、時々デザイナー。「ゆらゆらゆるる北欧風手作りモビール」(ネコパブリッシング)を監修。